

製品名: CD20 (1818) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe08269**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP,IF-P
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% 新タイプ防腐剤 N、および 0.05% 保護タンパク質で供給されます。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:10-1:50,FC 1:100-1:200,IP 1:20-1:50,IF-P 1:50-1:200
分子量	33kDa

抗原情報

遺伝子名	MS4A1
別名	B1; S7; Bp35; CD20; MS4A2; LEU-16; MS4A1
遺伝子 ID	931.0
SwissProt ID	P11836
免疫原	ヒト CD20 の合成ペプチド

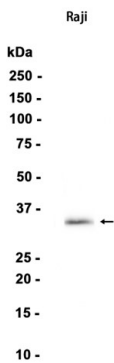
背景

このタンパク質は、B細胞の活性化および増殖の調節に関与している可能性がある。CD20 (MS4A1、膜貫通型4ドメイン、サブファミリーA、メンバー1) は、膜貫通型4A遺伝子ファミリーのメンバーである。この新生タンパク質ファミリーのメンバーは、共通の構造的特徴と類似したイントロン/エクソンスプライス境界を特徴とし、造血細胞と非リンパ組織において特有の発現パターンを示す。Bリンパ球特異的膜タンパク質であり、Bリンパ球の発達、分化、活性化に必要な細胞内カルシウム流入の調節に関与する (PubMed:3925015、PubMed:7684739、PubMed:12920111)。B細胞受容体/BCRによる活性化後にカルシウム流入を促進するストア作動性カルシウム (SOC) チャネル成分として機能します (PubMed:7684739、PubMed:12920111、PubMed:18474602)。

研究分野

免疫学、適応免疫、B細胞、CD、幹細胞、造血前駆細胞、造血幹細胞、ヒト系統陰性細胞、がん、腫瘍免疫学、腫瘍関連抗原、神経科学

画像データ



RM4178 を 1:1000 で使用した Raji 細胞抽出物のウエスタン ブロット分析。